

加東市議会の議員定数に関する市民アンケート調査結果

加東市議会では、議員定数検討特別委員会を設置して、市議会議員選挙結果の推移、県内類似自治体との比較などの視点から本市における議員定数について議論を重ねています。

今後、さらに議論を深めるためには、市民の意向を把握することが必要であることから、市民アンケートを実施しました。

この度、アンケート結果をまとめましたので、公表します。

アンケート調査にご協力いただき、ご意見をお寄せいただきました皆様、ありがとうございました。

加東市議会

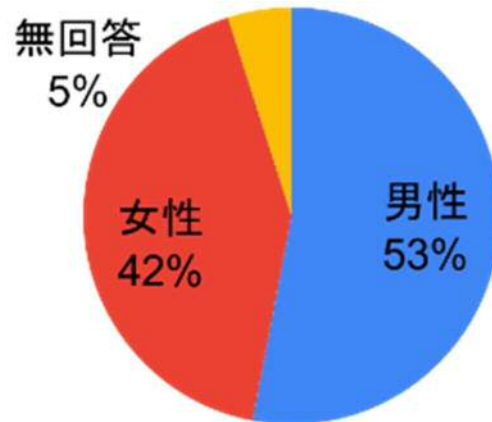
1. 調査の概要

- (1) 調査期間 令和6年5月1日から令和6年5月31日
- (2) 調査対象 加東市の全市民
- (3) 調査方法 市内の各世帯にアンケート用紙を配布（合計14,601部）
（かとう市議会だより第69号に添付）
- (4) 回答方法 ハガキ又はインターネット
- (5) 回答件数 合計647件（ハガキ587件、インターネット60件）

2. アンケート結果

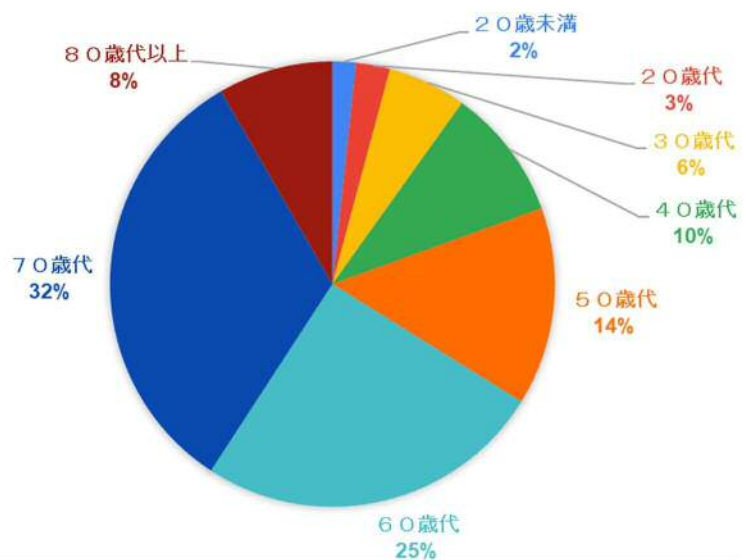
【問１】あなたの性別は

回答	回答者数
男性	343人
女性	272人
回答しない・無回答	32人
合計	647人



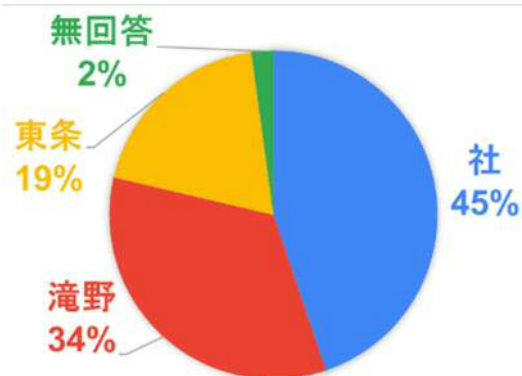
【問２】あなたの年齢は

回答	回答者数
20歳未満	11人
20歳代	16人
30歳代	37人
40歳代	62人
50歳代	93人
60歳代	164人
70歳代	210人
80歳以上	54人
合計	647人



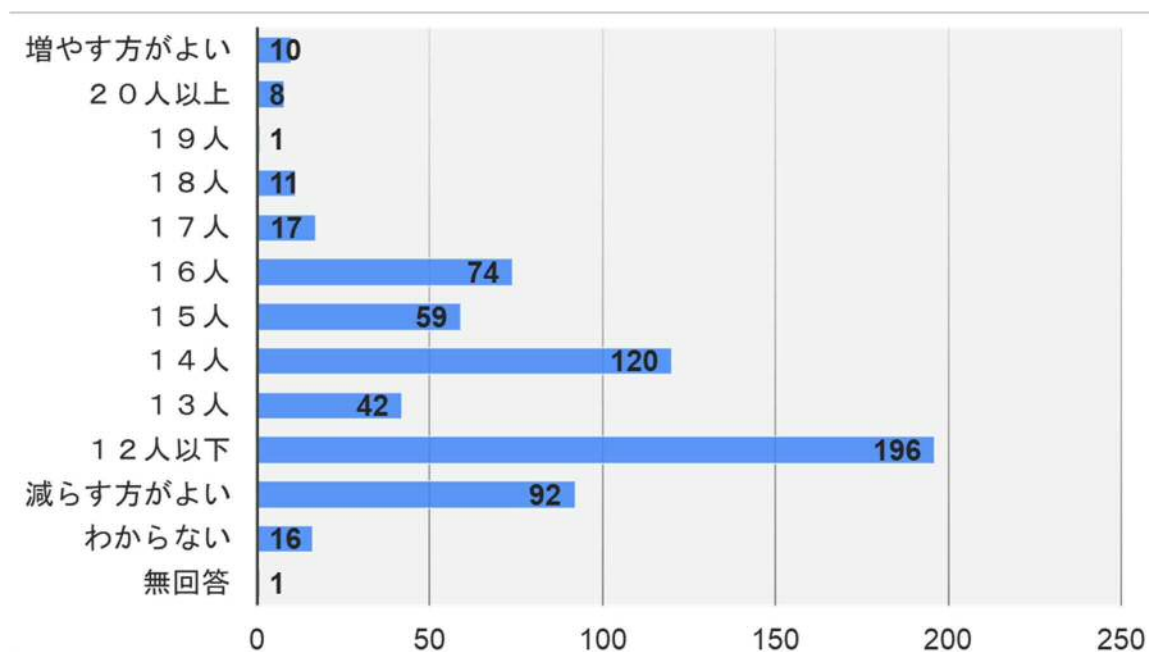
【問３】お住いの地域は

回答	回答者数
社地域	290人
滝野地域	219人
東条地域	124人
無回答	14人
合計	647人



【問４】現在の加東市の議員定数は１６人です。
議員数は何人が適切だと思いますか。

区分	回 答	回答数	区分別	割合
増	増やす方がよいが 具体的な数はわからない	１０人	４７人	７．３％
	２０人以上	８人		
	１９人	１人		
	１８人	１１人		
	１７人	１７人		
維持	１６人（現状）	７４人	７４人	１１．４％
減	１５人	５９人	５０９人	７８．７％
	１４人	１２０人		
	１３人	４２人		
	１２人以下	１９６人		
	減らす方がよいが 具体的な数はわからない	９２人		
	わからない	１６人	１７人	２．６％
	無回答	１人		
合 計		６４７人	６４７人	１００．０％



（回答の概要）合計６４７件のうち、
 ５０９件（７８．７％）が定数の減、
 ７４件（１１．４％）が１６名（現状）、
 ４７名（ ７．３％）が定数の増、が適切であると回答した。

クロス集計 ①

【問４】議員定数は何人が適切だと思うか（男女別）

区 分	回 答	男 性		女 性		回答しない・ 無回答
増	増やす方がよいが具体的な数はわからない	6人	1.7%	4人	1.5%	0人
	20人以上	5人	1.5%	3人	1.1%	0人
	19人	1人	0.3%	0人	0.0%	0人
	18人	4人	1.2%	4人	1.5%	3人
	17人	5人	1.5%	8人	2.9%	4人
		21人	6.1%	19人	7.0%	7人
維持	16人（現状）	41人	12.0%	26人	9.6%	7人
減	15人	30人	8.7%	27人	9.9%	2人
	14人	63人	18.4%	55人	20.2%	2人
	13人	22人	6.4%	17人	6.3%	3人
	12人以下	117人	34.1%	74人	27.2%	5人
	減らす方がよいが具体的な数はわからない	41人	12.0%	47人	17.3%	4人
		273人	79.6%	220人	80.9%	16人
	わからない	8人	2.3%	6人	2.2%	2人
	無回答	0人	0.0%	1人	0.4%	0人
合 計		343人	100.0%	272人	100.0%	32人

※割合の数値は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が合わない場合がある。

<市全体の回答 = 定数増 7.3%、現状維持 11.4%、定数減 78.7%>

●男女別にみると、概ね市全体と同じ割合であり、男女の差は見られない。

クロス集計 ②

【問４】議員定数は何人が適切だと思うか（年代別）

区分	回 答	20歳未満		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳代		80歳以上	
増	増やす方がよいが具体的な数はわからない	0人	0.0%	0人	0.0%	1人	2.7%	3人	4.8%	3人	3.2%	2人	1.2%	1人	0.5%	0人	0.0%
	20人以上	0人	0.0%	0人	0.0%	2人	5.4%	0人	0.0%	1人	1.1%	1人	0.6%	4人	1.9%	0人	0.0%
	19人	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	1人	1.9%
	18人	1人	9.1%	0人	0.0%	0人	0.0%	2人	3.2%	0人	0.0%	5人	3.0%	3人	1.4%	0人	0.0%
	17人	0人	0.0%	3人	18.8%	4人	10.8%	2人	3.2%	3人	3.2%	1人	0.6%	2人	1.0%	2人	3.7%
		1人	9.1%	3人	18.8%	7人	18.9%	7人	11.3%	7人	7.5%	9人	5.5%	10人	4.8%	3人	5.6%
維持	16人（現状）	3人	27.3%	3人	18.8%	2人	5.4%	9人	14.5%	9人	9.7%	15人	9.1%	26人	12.4%	7人	13.0%
減	15人	0人	0.0%	0人	0.0%	1人	2.7%	7人	11.3%	8人	8.6%	15人	9.1%	23人	11.0%	5人	9.3%
	14人	0人	0.0%	2人	12.5%	3人	8.1%	4人	6.5%	17人	18.3%	31人	18.9%	54人	25.7%	9人	16.7%
	13人	0人	0.0%	0人	0.0%	7人	18.9%	1人	1.6%	5人	5.4%	13人	7.9%	11人	5.2%	5人	9.3%
	12人以下	7人	63.6%	7人	43.8%	10人	27.0%	18人	29.0%	30人	32.3%	52人	31.7%	55人	26.2%	17人	31.5%
	減らす方がよいが具体的な数はわからない	0人	0.0%	1人	6.3%	6人	16.2%	13人	21.0%	15人	16.1%	27人	16.5%	25人	11.9%	5人	9.3%
		7人	63.6%	10人	62.5%	27人	73.0%	43人	69.4%	75人	80.6%	138人	84.1%	168人	80.0%	41人	75.9%
	わからない	0人	0.0%	0人	0.0%	1人	2.7%	3人	4.8%	2人	2.2%	2人	1.2%	5人	2.4%	3人	5.6%
	無回答	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	1人	0.5%	0人	0.0%
合 計		11人	100.0%	16人	100.0%	37人	100.0%	62人	100.0%	93人	100.0%	164人	100.0%	210人	100.0%	54人	100.0%

※割合の数値は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が合わない場合がある。

<市全体の回答 = 定数増 7.3%、現状維持 11.4%、定数減 78.7%>

- 20歳未満・20歳代は回答数が少ないため参考的になるが、市全体に比べると、定数減の割合が少ない。
- 40歳代では、市全体に比べると「現状維持」が多く（14.5%）になっている。
- 50歳代～70歳代では、「定数減」の回答割合が8割を超えている。

クロス集計 ③

【問４】議員定数は何人が適切だと思うか（地域別）

区分	回答	社地域		滝野地域		東条地域		無回答
増	増やす方がよいが具体的な数はわからない	2人	0.7%	6人	2.7%	2人	1.6%	0人
	20人以上	5人	1.7%	2人	0.9%	1人	0.8%	0人
	19人	0人	0.0%	1人	0.5%	0人	0.0%	0人
	18人	7人	2.4%	2人	0.9%	2人	1.6%	0人
	17人	6人	2.1%	7人	3.2%	3人	2.4%	1人
		20人	6.9%	18人	8.2%	8人	6.5%	1人
維持	16人（現状）	35人	12.1%	18人	8.2%	21人	16.9%	0人
減	15人	32人	11.0%	17人	7.8%	8人	6.5%	2人
	14人	52人	17.9%	40人	18.3%	23人	18.5%	5人
	13人	17人	5.9%	13人	5.9%	11人	8.9%	1人
	12人以下	80人	27.6%	80人	36.5%	33人	26.6%	3人
	減らす方がよいが具体的な数はわからない	48人	16.6%	26人	11.9%	16人	12.9%	2人
		229人	79.0%	176人	80.4%	91人	73.4%	13人
	わからない	6人	2.1%	6人	2.7%	4人	3.2%	0人
	無回答	0人	0.0%	1人	0.5%	0人	0.0%	0人
合 計		290人	100.0%	219人	100.0%	124人	100.0%	14人

※割合の数値は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が合わない場合がある。

<市全体の回答 = 定数増 7.3%、現状維持 11.4%、定数減 78.7%>

●社地域・滝野地域では、概ね市全体の回答と同じ割合である。

●東条地域では、市全体に比べて「定数減」がやや少なく（73.4%）、「現状維持」がやや多い（16.9%）。

【問４】の理由をお聞かせください。（自由記述）

原則、原文を尊重して掲載しています。事実関係の精査はしていません。
議員定数に関する回答以外のご意見、議員個人へのご意見は省きます。

１２名以下と回答された方の理由

- １０人でよい。
- 議員活動をしている議員がいない。直接民主主義でよい。
- 人口の割に議員が多すぎると感じる。税金（市民税）も多いので生活が大変です。
- 多くの税、もっと減少せよ。加東市民の人口が３９，６００人と少しずつ減少しているのに高額年間５００万円×１６人、多すぎる。
- 議員さんは市民の税金で働いているのに、働きがあまり感じられない。時給で働いている私は最低賃金なのになんかなりつらい仕事をしている。もっと議員数を減らすべき、
- 最少得票数３００人から４００人等。そんな低い数で当選などあり得ない。最低でも１，０００人くらいいるだろう。
- 年間活動日数からみて１２人以下が妥当 報酬も日額とすべき！
- 仕事もしない議員が多い（印象的に）議員が仕事をしたという実感が市民に見えない。市民に対してのアピールが足りない。
- 専業でやってもらえば 充分なのは。
- 現在任期中の議員について 議会報告等見て １６人（現状）活動状況からみて議員一人の質向上で１０人程度で運営できるものと思われる。もっと地区長等を含め、議会運営改革実施すべき
- 市議会での質問の少なさは 学習が足りていないです！質を問われる問題でないのでしょうか。地域に密着した地道な議員活動をする人材がいなくなった
- 議員の歳費の削減に役立つため 地域が３つに分けられるようなので、３人×３か所で９名 ４人×３か所で１２名くらいか？
- 今後議員定数に満たない場合が生じる恐れがあると予想される これでは誰でも当選できる
- １ 議員が民意を代表しているとは思えない
 - ２ ボランティア精神で対応してくれる人こそ議員にふさわしい
 - ３ 旧３町で各３人程度で十分だ
 - ４ 地域の利益代表であってはならない
- 他市も定数削減の傾向にある
- 人口減少が急速になる今後、１２人以下が適正と思う。議員の活動を見ても勉強不足。長期的な視点で市のあり方を考えてほしい
- 立候補者数低下に伴い議員の質の低下が懸念される。また投票率の低下は議会への期待の低下である。思い切って身を切る改革を進めるべきで議員数は１２人以下で十分である
- 議員の皆様の生活はお仕事が少ないように見える 副業ですむところがあり得ません
- 区長がいるから。市民の声を聞いていないから勝手にやりすぎ！

- あまり議員の意見がしっかりしていない
- 前向きな意欲のある人物だけで良いと考える。
- ちゃんと働いている人が少ないから 議員としての自覚がなさすぎます
- 多すぎる 市民の声を聞いていないように思う
- 働き方が見えない
- 加東市の人口では 12人以下で十分役割が果たせると思います
- 市を良くする動きをしていない、次の選挙に通るため、地元のためだけに動いている
- 人口減 少子化を考慮すれば三木市程度まで減らし予算を他にまわすべき
- 社5人 滝野4人 東条3人 で12人
- 国政と同じで何も期待できないしやってくれる人がいない
- 16人では多すぎ 税金泥棒と言われてもしょうがないと思います。
- 会社で言う日給泥棒ばかり 人数が多すぎる これと云った事もできないし相談にも乗ってくれない
- 人口規模からすると12～13人くらいかな
- 12人で十分だと思います。市民のために12人で協力してがんばってください
- 12人以下で十分である。「少ないと住民の意見が吸い上げられない」などと言う人がいるが、議員にやる気があれば様々な方法で吸い上げられる（ネットを使う等）現状は多すぎて質が下がりすぎ
- 議員報酬と活動内容を比べるとあまりにも生産性、結果が伴わない。行政における政策決定時に市民の意見を募集 意見交換会などを活用することで議員数削減は可能
- 議員としての活動に疑問のある人が多い。議員全員に同じ課題を出し回答を公表すれば 踏み込んだ人物像がわかると思いますが
- 議員としてしっかり仕事をしている人は何人いるのでしょうか？名誉や手当目的の人もいるのでは？今の半分程度でもしっかりした人であれば対応できる
- 議員はいらない
- 仕事をしていない議員はいらない
- 少数精鋭で本気で仕事をする人になるべき
- 支出を少なくするため
- 何人人数がいらっしゃってもあまり役に立っていない！
- なぜ12人以上必要なのかわからない
- 議会中継等を見てもつまらない質問が多い 時間や経費の無駄
- 仕事の出来ない議員がいること
- 市民ニーズより主観で行動している議員が多い。人数を減らして市民ニーズはアンケートで収集することが有効的である
- 何を考えているのかわからない議員が多い アンケートで市民の意見を聞いてほしい
- コストパフォーマンス 経費カット 対価以上の仕事をされているか？疑問
- 三木市の議員定数と同じになっている。同市の議員一人あたりの人口を加東市に当てはめると9人となります。

- 存在感がないので
- 加東市の人口程度であれば10人で十分です。時代にあった人数にすべきである
- 他市と比べて、人口に対する議員数はもっと減らしても良いから
- 財政効率化のため。(議員報酬を削減し、その資金を子育てサービスに振り向けることができるため)
- 存在感を感じない 地域でアピールがない 議員活動が出来ていない
- 市民の生活向上に寄与しているという実感がない 議会は少人数でよい
- 何も仕事をしている感じがしない
- 人口に対して 議員数が多いように思ったから
- 現在住民の声が十分に反映されているのか疑問です 10名が妥当な人数だと思います
- 議員活動の内容が全く見えない 4年に1回の選挙の時のみである
- 8人 少数精鋭でしっかりと仕事をすれば半数8人この人数で良い 一般質問の精査が必要 合併して何年もののに地域意識が抜けきらない 市全域と考えられないのか
- 市の人口が減っていくのに 議員の数が変わらないのはおかしい 議員減らせばその給料分その他を市民に使えるから
- 税金の無駄
- 人口が減っているのに議員だけ変わらないのはおかしい 減らした分の給料他を市民のために使えるから
- アメリカなどは、加東市と同じ位の市で議員数は1ケタだったと聞く 少ない方が議員ひとりひとりの活動が活性化するのではないか
- 自分の生活のために議員になる人が多い(生活費をかせぐ手段)「志」が極めて低い
- 何をしているか どんな活動をしているか 全く見えない 加東市に市会議員は必要ない 民意を吸い上げようとしない
- 税金泥棒のような市会議員は必要ない。民意を大切にしない。
- 仕事の内容に対して 議員の数が異常なほど多すぎる。税金の無駄づかい。議員数は5人が妥当だと思います
- 活動内容が見合っていない 税金の無駄遣いだと何年も前から思っていました 6~8人くらいで充分だと思います
- 無理のない税金の活用
- 高い市民税を無駄に使用しない
- 16人も必要ないと思います
- 人口4万の市なので減らすことが良い 議員の経費を減らすことは、今後の予算にも重要である
- 税金の無駄遣いの議員が多いため。
- 議員の仕事をしていない
- 議員の質の向上のため(選ばれる議員はより高い経験とスキルを持つことが求められ、全体として議会の質が向上するため)
- 人口の割に議員数が多い 10人が良いと思う 地域に関係なく質の問題
- 減らした人数分を議員報酬に割り当て、安心して本当の意味での議員活動に集中してもらいたい

- 人数は12人ほどが良いと思う。
- 少数精鋭にて個々の報酬はアップさせる。
- 議員の数が多すぎる。3町に対して3名が妥当。
- 議員数が町ごとに多いと思います。
- 少数精鋭で実施する。議員個々の報酬は増加させる。
- 議員活動がよくわからない。議員定数が少なくても同じような感じがする。対策として有線テレビで報告をすればどうか。
- 三木市の割合に合わせるなら8人（一人あたりの人口）。8～10人で良いと思う。どの議員も同じような質問を議会ですしている。他にも少数派の意見も取り入れてほしいです。
- 加東市の周辺地域と比べると人口の割には議員数が多いと思います。
- 市の人口は、ここ数年横ばいですが、高齢化率が上昇する中で、子育て世代向けの施策に財源を振り向けるべき。三木市の議員一人当たりの人口に合わせるなら10人。
- あんまり16人でも12人でも議会は回ると思うから。
- スリムな行政を目指すべき。16人は多すぎる。
- 人口の割に議員数が多い。
- 積極的に仕事をやる意欲のある人（資質の高い人）が少数いれば良いと思う。
- 4人（社、滝野、東条の各1人）と議長。行財政改革の観点から、無駄の削除のため。
- 0人。議員なんかいない。
- 減らしても今と変わらないと思います。それなら税金の支出が少ない方が良い。無償でやるべきでは？
- 加東市のために減らしてください 税金のムダ 大した質問、活動していますか
- 現状加東市全体を見ていいまちにしたいと考えて行動している議員は12人もいない
- 人口がほぼ倍の三木市と同じ定数はおかしい
- 定数12名 給金アップ 人員消滅 給金消滅 議員の向上 チームワーク
- 16人もいません
- 60代・70代が多いので 40代・50代を多くしたい
- 質の向上
- 議員が多いばかりで市民のために活動ができていない
- 人数を減らして地域ごとで話し合って意見をまとめてほしい
- 長期欠席する議員は不要だから
- 立候補者の大半が当選するのはおかしいと思う。少数でもしっかり選ばれた方が議員として活躍してほしい。
- どんな仕事をしているかわからない。住んでいる地域だけのことでなく 加東市のことを考えて仕事をする人がいれば 人数を減らしてもよいと思う。
- 経費削減のため
- 一般質問しない議員は不要だから
- 経費削減のため
- そんなに沢山の議員さんはいりません

- 少ない人数だと皆がしっかりと働いてくれそう
- 人数が少なくなったらその分を市民のために使ってほしいです
- 議員が少なくなると市民が議会活動を監視しやすくなるから
- お金をかけている割に良くなっていると思えないため
- 少数精鋭による質の高い議会を望みます
- 休職議員が多い 少数で十分可と思う
- 大した能力もない人ばかりで 人数ばかり必要ない
- 議員数が少ないことにより より高い資質が必要となるから
- 議員が少ないと、より高い質の候補者が選ばれるから
- 三木市より市民あたりの議員数が多いから。
- 議員の給与を子育て支援に回してほしいから。
- 1. 現在どの職場でも厳しい働き方なのに、議員さんももっと働いてほしい。選挙の時だけ過ぎれば、問題1つ見つければよい、だけではアマイ。2. 審議後、多数決の際、奇数人数にする。奇数だと時間がかかる。何回も偶数では、やり直しすることになる可能性大である。
- 議員定数を少なくし、議員報酬の総額を変更しないことにより、一人当たりの報酬を増やして、有能な人材を当選させたいから。
- 選挙の出馬人数が少なく、不適当な議員が当選し、議会が混乱している。
- 大変失礼かと思いますが、報酬に見合った仕事をお願いしたいです。12人以下でも加東市は前へ行くと思います。
- 実際に病欠している議員がいる
- 少なくなると意見が集約しやすくなり、意思決定が早くなるから。
- 人口減少による。行政管理のミニマム化。
- 議員削減して、年間1,600万円程度を子育て支援に回してほしいから。
- 議員の仕事が見えてこない。区長が各地区に居る。
- 仕事は報酬に見合う仕事量なのか。世の中の最低賃金で働いている人と同様に時給制にしてはどうか。
- 10人ほどで良い。月に1人に対し40万円程のお金はいらない。
- 議員報酬に使われている予算をもっと市民の生活の為になるように使ってほしい。人数がいても活動が見えない。
- 前回選挙の投票率を見ると47%。議会に期待が持てない。行政への無関心、等々考えられます。市長の下請けでなく、議会に誇りを持ってください。少数でも十分に役に立つ議員が必要。全議員の行動見えていますよ。
- 加東市の規模からは12人で十分に感じます。
- 議員が何人いても、この地域の事を利他的に考える人が増えなければ、現在と同じです。
- 市政を考えて動いている人もいるが、そうでない人もいるから。発言に対してしっかりと根拠がなく、個人の思いだけの方もいるように感じるから。
- 12人でも多い。議員はいない方がまし。
- 現状の人数が必要だと思えないから

- 三木市が議員 1 人あたりの市民が約 4, 6 0 0 人。加東市も同規模の議員数で運営できるはずなので、その場合の議員数は 8. 6 人。そのため 9 人で運営すべき。
- 人数が多すぎる。職員さんは人数削減、効率化とか言っているのに議員は減らさないのはおかしい。人数が減っても民意は反映できる。こんなアンケートとっても議員は民意をたてに自分たちの地位を守るために、減らすつもりはないだろうけど、せめて何人かは減らすべき。
- 今の内容の討論ならもう少し少ない人数でも良いのではないかなと思う。現状で私たちの暮らしが以前よりも良いものにはなっていないので人数が多かろうが少なかろうが関係ない。ならば人数を減らし税金の無駄使いをやめるべきだと思う。
- 少人数での立候補で競争により議員にならなければ、不適切な人が選ばれる可能性が高くなる。4 0, 0 0 0 人に 1 0 人としても一人 4, 0 0 0 人、1, 0 0 0 世帯から 1, 5 0 0 世帯の意見と考えると十分だが、1 6 人いると一人当たり 2, 5 0 0 人で、半分くらいで責任も少ないと思います。その分一人あたりの報酬も上げれば、選挙にかかった費用もなりたい人も増えて、今より内容がよくなると思います。かかる費用を優秀な人に集約する事で新しい知識や意見を出してくれる人が集まれば良いと思います。地域に 1 人出す事で意見を上げる時代は終わって、今は地域にいらなくてもこのアンケートの様に、広く意見を集める事ができるので、極端に減らす案が良いと思います。
- 市ファーストで考える議員は必要ですが、自分たちファーストでは、必要ないと思います。
- 人口減少と少子高齢化が加速してくる今、市政運営の効率化が急務となってくる。今までと同じような運営では十年後の市がどうなっているのか危ぶまれる。議員定数は 8 ~ 1 0 人で十分だと感じる。定数が多すぎる現状では、議員としての資質が疑われる方でも当選してしまう。「定数が減れば住民の意見が吸い上げられない。」という意見があるが、今はネットを使って情報発信や意見集約をすることもできるし、議員にやる気さえあれば自分の足で様々なところへ出向き、住民の要望を聞くことが出来るであろう。要はやるかやらないかだけのことであると思う。
- 選挙の公平性のため（議員定数を適切な数に調整することで、選挙の公平性を保つことができるため）
- 意思決定の迅速化のため（議論や意思決定のプロセスがスムーズになり、より迅速な行動ができるため）
- 市民と議員の距離縮小のため（議員数が少ないと市民一人一人が議員に直接意見を伝えやすくなるため）
- 議員としての能力が欠けていると思われる方が散見されます。自衛隊に害獣駆除依頼してはどうかと質問したのはさすがに調べたらわかることすらしないのはありえない。
- 議員、委員会提出の議案審議が少ないため、一番少ない三木市と同等以下の人数にしてほしいから
- 2 人欠席していても何の支障も見受けられない。一般質問において同じことを複数の議員が質問し、時間の無駄を生じさせている。市民全体や加東市のためではなく、一個人的な文句しか述べない議員がいる。市当局を罵倒することが仕事と勘違いしている議員がいる。（自己顕示欲のみで加東市の為の言動には思われない。）自助共助協働の概念がなく、困り事の解決策の議論はできず、全て市の責任とすることしか出来ない議員ばかりで、加東市民にとって悪い方向性にしか向かえ

ていない。

- 16人が適正とは思わない。議員定数を少なくすることで審議の効率化を図る。より多くの意見を集約するために議員さんが今よりもっと活動的に動かれることを期待する。
- 三木市と同定数は税金の無駄遣い
- 議員は地元には貢献していただいているが、税金を投入しているので、少数精鋭でコストを抑えるべきだと思います。
- 人口も減少するため、多くの人数は必要ないと思います。
- 人数ではなく資質の向上が加東市の議員には必要だと思います。批判するのが仕事ではなく、加東市を良くするために議員自身が活動すべきだと思います。残念ながらそのような議員は少ないように感じます。
- 三木市が12人で運営できているから、加東市ができないわけない。いきなり減らせなくても、段階的に12人まで計画を決めて減らすべき。
- ムダやから
- 少なくていい。行政もスリム化を進める必要を感じるから。
- 12人もいません。仕事していますか？
- 真剣に仕事をしていれば、この市に16名も必要でない。納めた税金をムダにしたくないから。
- 少なくていい。
- 議員活動がされてない。少数精鋭がいい。一般質問は活動でない。
- できる限り減らす。加東市のことを本気で考え本気で議論する人間味のある者で人数ではない。

13人と回答された方の理由

- 歳費がもったいない
- 他市との比較により
- 議会の活動が少ない
- 人数が多ければ仲良しグループが出来て、やがて派閥となる。グループ同士が協力せずに横やりを入れるようになる。
- 議会は活動が少ない。活動内容が見えない
- 地元の議員さん達の仕事内容がわからない　そして、3町合併後東条地域は何もない。議員は何をしているのかと思う
- 三木市でも16人　人口がその半分ほどの加東市ならこの人数で十分だと思う
- 議員の質が低すぎ民意を吸い上げ市政に反映するという基本的姿勢に欠ける。議員一人当たりの人口比率　小野市を参考に定数13人としてほしい
- 民意を把握し市政に反映するという基本的姿勢に欠ける議員が多い。市の財政改善の観点から、少数精鋭にて議会運営を行うべき
- 人件費のムダだと思う
- 無駄な税金を使用してほしくない
- 社地域6人　滝野地域4人　東条地域3人　計13人

- 個々人がゆったりしているのか活動の様が見えない
- 市の人口や面積及び施設等から考えると多すぎる
- １３人くらいでやれると思うし、人数が多いからと云ってそれはすこし多すぎると皆思っている
- 生活議員が多いため
- 「賛否のみ」のように思えるので 少数精鋭で討論する方がいいと思う
- 議会を傍聴しましたが程度の低いのにびっくりしました
- 役に立っていない。税金の無駄遣い。
- 人口４万人弱であり、他の４万人前後の地域と比べれば、地域面積もかなり狭いこと等も併せ、少数でも十分対応できるのではないか。少数であるがゆえの責任感や緊張感も大切だと考えられる。
- 三木市、小野市を参考に見習ってほしい。人口減少化を考えると現状議員数は過多であると感じる。
- 人口比 当選２００票余りの票の人は足切りにすべし
- 議員の質が低い。大勢はいらない
- 定数が多いと思います 仕事量も適量と思います
- 議員定数を考え直す時期だと思います 仕事量が多いとは思いません
- 議員の中の２割の人はがんばるが、２割の人はがんばらない、という法則があると聞く。２人減らせば、しばらくは１３人が頑張ってくれると考える。
- 議員手当は決まっているので定数を減らし、経費削減が必要かと思います。
- 市の人口減、行政施設数減、行政管理のＩＴ化、近隣行政区域との併合管理による。
- 議員一人当たりの人口比を考えて。
- 今が多すぎると思うので。一般質問も似た様な内容が多く、時間だけが多くかかっていると思う。
- 各地域４人ずつにプラス１を置いて１３名。１６名は多すぎる。
- 減でも充分機能すると感じる
- 議員が多すぎる。議員報酬減った分で、子育て支援にまわして欲しい。人数減っても、議員が市民の声をきちんと聞けば、問題ない。
- 少人数化している中で本当に地域に密着してない感じする。住民が何を必要としているか。

１４人 と回答された方の理由

- 加東市の財政、議員活動から見て１４人でよい。「議員だより」広報紙の紙質を落とすべき（下げる）。
- 類似団体との比較表が出ているが、報酬の比較表が出ていないのはおかしい。現在の１６人が１４人になっても活動に問題はない。
- １６人の必要性がよくわからない。１４人になって支障が出るなら問題点を明確に上げてほしい
- 議員予算を減らす方が良いと思います。
- 三木市が１６人ですので人口の少ない加東市は減らす方が良い。これから人口が少なくなる。減らした分は福祉にまわす

- 議長を除くと奇数になる方がよい。＜議決するときに採決が決まる＞よって人数は偶数とすべきと思う。
- 現有（１６人）の当選者の得票数があまりにも少なくとも当選しているので、もっと上げるべきと思う
- 議会を見ていると 又行動を見ても２名減で良いと思われます
- 三木市、加西市、小野市と比較すると１４人が適当である
- 近隣団体と比較して多すぎる 地域全体の有益性を考えること 将来を見すえた大きなビジョンを元に事を進める 献身的な働きを望む
- 人口比を小野市程度かそれ以下で適切である
- 加東市を良くしたいという人材に活動してもらいたい
- 他市と比べたら多い
- 議員一人あたり２，８００人以上が良い
- 市議会議員選挙の時最低得票者の得票数が低すぎる。昨今人口の割に議員数が多すぎると感じる 議員一人当たり３，０００人が適当
- 市民は見ています レベルアップのためにも 適材の方 血税のためにも１４人
- 人口と政治内容 議員一人一人の活動 資質に期待しているが応えきれていない
- 最下位当選者の得票数が少なく 民意を反映していない気がする。議員の活動が見えにくい
- 現在少し多いと思う
- 三木市が１６人です 加東市は１４人で良いです
- 平成２６年に議員定数が改正されてから１０年が経過しており、今にあうようにするべきだと思います。
- 仕事をしていない人もいると思うから 今後の為に減らす
- 少数精鋭で行ってほしい
- 一体何をしているのか？議会だよりを見ても理想ばかり 投票率の低下もあり（無関心）
- 近隣市からみて、１４名は適当と思う
- 我が市の規模から、１４名が適正数と思う
- １６名いても大したことはしておらず もっと減らして積極的に市政政策に精進させるべき 当選にあぐらをかいている議員多し
- 三木市は定数１６人で 議員一人あたりの人口が４，６２６人 加東市は半分の人口です。もっとレベルの高い政治を！
- 無駄に多い
- 地域に根差した人になってもらいたい 当選してから一度も顔を見ていない
- １６人は多いと思います 加東市の人口であれば１４人程度だと思う
- 加東市の人口が４万人そこそこでは１６人は多すぎるのと、議会だよりを読んでいるともっと勉強して欲しい人がいる
- 現状１名欠席で問題なく議会が運営されていると思われるため
- 大切な税金 有効に使ってください
- 議員は市政を実際にはやっていない。市民のためのより良い案を提示するのなら、大人数は必要

- ないと思われる。本気の議員がおればよいので 加東市なら 14 人で充分である
- 人口の割合で 三木小野との比較で
 - 近隣市と比べて多いと思う
 - 今よりも少し減らして その予算を市民の生活向上に使ってほしい
 - 小野市と議員一人あたりの人口は同じくらいで良いと思う SNS 等意見集約しやすいため
 - 議員の活動状況をなんとなく思うと少ない方がよい 小野市と議員一人あたりの人口は同じくらいで充分だと思う
 - 立候補者が減り投票率も落ちているので、少ない票で当選する人が増えるのであれば、本当に必要な人数で仕事をして欲しいと思う。
 - ひとつの地域で 5 人とし、3 地域で 14 ～ 15 人が望ましく思う。理由は特になし。
 - 立候補者数が少なくなっている、最低当選者の得票数も低下してきているので、定数減により最低当選者のレベルを上げてほしい。
 - 次世代のためにも適正な議員定数をお願いしたい。
 - 他の市町村の例。人口減少。
 - 仕事は主に執行部の検証機関だけですので、人数は沢山要らないのです。加東市の財政削減の観点からも議員数と他市のごとく減らすべきです。
 - 16 人全員がフルに活動されているとは思えないため、減っても良いのではと思います。
 - 長期欠席議員がいても問題なくやれている。300 票代で当選している議員もいる。
 - 議員活動もないように思いますので削減する方がよいと思います。
 - 代表区長もいらっしゃるの 14 名でよいのかと思いますが。
 - 今年度 15 名で議会は運んでいるなら 14 名でもいいと思います。市民 4 万人を下回っているし現行では多すぎ。
 - 一般質問した人が 13 人。質問しない人は市、市民の事を考えていないと思います。
 - 減らせる所は減らして、その分を若い人が市内で生活でき、また加東市に移住したいと思ってもらえるような政策に力を入れてほしい。
 - 人口減少に伴い、歳入も減るので、議員は減らすのが適切である。
 - 物価は高騰、税や社会保険の負担感は増すばかり。市税支出削減のため減らしていただきたい。議会での質問回数に差があるように思える。
 - 有効得票数ギリギリで当選する議員が多い。それらの議員は多くが地域社会でのコミュニケーションもなく住民としての決まりも出来ていない人もいます。そんな議員は不要です。
 - 議員にふさわしくない人も多くいるので 14 名で十分です。
 - 今までの議会だよりを出してきて見ました。議会欠席とか活動報告をされていない方が 1、2 名ありました。それなら 16 人も必要ないということかな、と思いました。
 - 専業としての議員を望む
 - たくさん議員さんがおっても給料がかさむだけ 多ければいいものではない
 - 議員は退職後の就職先ではありません。よろず相談たまわりが仕事と思い違いの議員ばかり。専門知識を学ぶ姿勢もなし。数減らしても変わらず
 - これからの加東市の方向性を真に考えていない。行政の法律用語も理解されていない議員 減ら

しても何ら変わらないので減とする

○具体的な数はよくわからないのですが、1つの地域に4名くらいで、全地域で12名。議会のことはよくわからないのですが、決めごとでも12名くらいのほうがまとまるのでは？

○多いので減らす

○「懸け橋」不足で 現在ならば少人数でも可

○議員レポートで「今期は定員16名ですが現在は15名で議会運営ができています」とあるため更に1名減

○経費削減 議員が多い 加東市全体の将来を見た議案が少ないように思う 14人以下でもよいと考えられます

○三木市と比べて多すぎる 16人も議員さんがおって現在の加東市で何が変わったかわからない

○人口・面積からいうと、もう数人減ってもと思う。

○市内を巡回して市民の声を拾う議員さんが今は少ないので 人数を減らしてもいいのでは？

○小野市や三木市でも十分市民の意見を市政に反映できているので14人でもいいと思う

○議会を見ていると、もっともだと思うことを言っている人もいるが変なことを言っている人もいるので16人もいらないと思う。しっかりと市民の意見やこれから必要なまちづくり、どうお金を使うのがよいかを最低限必要な人数でしっかりやってほしい。

○前回の選挙結果による

○前回の選挙の当選者の得票数が低すぎる

○近隣市の状況を考えて

○300票程度で市民の代表となれるのは 市民の代表には物足りない

○三木市よりも議員一人当たりの人口が少ないにも関わらず 三木市と同じ議員定数はおかしい。

また、加西市のような子供政策もなく 議員一人の仕事内容に疑問を感じるため

○人口が減少傾向にあり 検討して2名削減してもいいと思う

○三木の人数でできているなら、加東も少し少なくともできるはずだと思うから。

○これから、ますます物価高、人口減少、税減収となり、議員数減少が望ましく思います。

○仕事は何をしているのか、わからない人がいる。給料は税金です。

○少数精鋭で。

○休んでいる人もいるし、仕事していない人もいる。時代についていけない若い人が増えたらいいので。老人はこれから無理。

○少数精鋭に期待する。

○三木市を参考にすると減りすぎるので、小野市、加西市の議員数を参考に14人でいいのではないかと思った。地域の実情の違いを考えるなら、参考になる情報が必要です。

○年間の働く日数の割に収入が多すぎる

○少子高齢化が進んでいるなか、人口に見合う対策するのに上記人数可。もしくは13人でもいいのではないか。

○前回の選挙で当選者の最低得票数が371票というのを知って、それほど少ない票で当選する状況であれば定数が多いのではと思ったため。

○一般質問、同じ質問が多い。市長に回答してもらえらる質問をしてほしい。

- 定数を減らして、その分議員給与を上げる。
- 議員１人当たりの人口は３，０００人ぐらいが妥当だと思います。また、投票率も選挙が行われる度に下がっており、立候補者数も下がっており減らすべきだと思います。
- 議決の場に全て欠席の方がいるのはおかしい。定数減でいいのでは。
- そもそも何人必要かの根拠は何でしょう。何らかの法的根拠または慣行に関するものがあるのでしょうか。お示しもなく考えるとなると個人の感情が根拠になってしまうところはおゆるしいいただきたい。議会中継等を見ても、１６人でなければならない理由を感じない。欠席（この方を責めているわけではありません）でも運営に支障がないなら、１５名で良い。議員歳費を少なくするなら１０名でも良いかもしれないが、激変緩和という意味で今回は１４名かと思う。減ると市民の声が届きにくいといわれるかもしれないが、今も聞いてもらえているとは思わない。
- 人口に対しての比率と議員の質
- 加東市の人口に対して現在は多すぎる
- 議員の質が悪い
- 変な候補者が当選しないよう。少数精鋭で。
- 近隣市町と比較して判断。費用削減。市民の声は、削減しても影響しない。
- １４人でも、市政に問題ない。
- 少数精鋭でももらいたい

１５人と回答された方の理由

- 高齢者議員の世代交代
- 税金対策
- 現状１５人でしょう
- 加西市は加東市より人口も多くまた面積も広いのに議員定数１５人である。加東市も１５人に減らせばよいと思う。仕事のできる人を選挙で選んでほしい
- ３地域で各５人
- 近隣の市と比較して議員一人あたりの人口を見ると１５名が妥当と思う
- １５人でもまだ多いと思う　それでも三木市の半分です
- 近隣の市と比較して　議員一人当たりの人口を２，５００人とした場合１５名が良いと思う
- 自分たちの考えを示さず人に意見を聞いてどうするのか？アンケートの答えで定数を議会で取り上げるのか？
- 人口減少に伴いすべてのものをスリム化する必要がある
- １５人で議会運営ができる
- 加東市の人口より多い三木市・小野市でも定数が１６人である。隣の加西市は加東市より人口が２，２４７人多くて議員定数が１５人である。加西市が出来て加東市が出来ない事はない。自分の為ではなく加東市の為に仕事出来る人を選挙で選んでほしいと思います。
- １６人（現状）全員が議員活動を積極的にしているとは思えないので一人くらい減らしても良いのでは？

- 資質のない人までが当選している
- 最近の地方議員の定数は傾向として削減の流れがあり また多数決においても奇数の人員が適切であることから考えて、１５人が妥当と思われる
- 高齢議員の無力さを感じる 市税削減のため
- 市税削減のため
- 現状１５人で活動できている
- 加東市の人口が減少しているため。
- もっと少なくてもよいが、とりあえず。
- 少ない方が、税金が少なくて。
- 立候補が少ない。
- 市民の代表という「選ばれた人」という基本の上に、確かに「代弁してくれている」という働きをしていただきたい。
- 鴨川１、三草１、米田１、福田１、社２、東条４、滝野５、合計１５名。
- 現職の議員さんが１５人でも間に合っているとおっしゃっているのです。
- １６人の議員定数だが、現在は１５人での活動になっていると報告していた。１５人でやるのであれば減らす方がよい。
- 大変かと思うが、人件費を減らして、その分、市民に使ってほしい。
- １５人が適切だと思う
- 奇数の方が良いと思います。
- 西脇・小野市より少なくてもよいのでは？
- 市税削減のため
- 現在１５人で行われているから
- 優秀な人材にしばらく 定数は少しずつ減らすべきだ
- 人口比が今より若干高くする方がよい
- 社５ 滝野５ 東条５ 各５名ずつが良いと思います
- 加西市が１５人なので見習いたい
- 三木市とかに比べると議員の数が人口割に多いと思う
- 休職されているが 支障がないように思えるので
- 人口４万人で１６名は？
- 半数は女性に
- 活動されていないので、１人減らしてもいいのではないか。
- 欠席で議会運営できてきたから、１４人でも良いかも。
- 活動されていないから、減らしてもいい
- 今、減員のまま普通に進んでいるから。
- ぜひ少数精鋭でやっていただきたいと思う。
- 現状より減らしても議会を運営できるように思います。うまくいかなければ、理由を説明して、次の機会に今と同じ人数に戻せばいいと思いました。
- 今後の候補者不足を考えて、議員数を減らしその分を残った議員の給与に上乗せする。ただし、

現在各議員がどのような活動をしているのか全く見えてこないなので、定期的に活動の報告をしてもらい、市民の監視の目を入れていく。

減らす方がよいが具体的な数はわからないと回答された方の理由

- 最少得票数（当選者）の票を考えた時、住民の負託を得たとは言い難い得票数である
- 議員活動の実体がわからない 地区への説明、問題点の吸い上げがない。社地区5名、滝野地区3名、東条地区3名で地域を決めて担当しては？もっと各地区へ足を入れて、車座で話し合う
- 立候補者数が少なく、ほぼ出たら当選という実情のため。また、議題に対しすべて賛成という人が多すぎる。出せばすべて通るのでは、議員の意味は？
- 何をしているか何一つ知らない 一人も名前を知らない 存在価値がない
- 市政に民意が反映していると思えない。いなくてもいっしょ
- 加東市の人口からすれば16人は多いのでは
- 昨年末の議会で3人欠席していても議会がまわっているから
- 加東市職員は市民の意見を取り上げてくれない。その対応をしてくれる少数精鋭の議員を望む
- 税収が減っていくので、支出も控えたほうが良い ただし、合理的 適切な意見を出してほしい。私利私欲ではなく きちんと仕事をしてもらいたい
- 定数を減らすか 報酬を減らすか どちらか必要と思います
- 投票率が下がってはいるが、得票数300票台は低すぎるのでせめて得票数600票以上で当選としてほしい
- 減らす もしくは減給 仕事内容のわりに高給すぎる
- 多くても少なくても良いが、その人が働かない人が増えても意味ないから古い人は少なく若い人で増やす
- 議員活動 各自もっと精力的意欲的に取り組めば 少人数でも良いのでは？
- 投票率だけではなく財政計画などの資料がないと判断が難しい。他の市町（消滅しそうな市町）との比較は意味がない。
- 財政難のため 福祉の財源を増やしてほしいため
- 三木市が16人なので 人口の少ない加東市は減らしたらと思う
- 赤字なのに無駄遣い
- 三木市で16人の議員で運営できているのであれば加東市の16人は多いと思います。まず一人減らして15人にしてはどうか？
- 人数の問題ではないと思います。頑張る人材を。
- 活動内容がまったくわからない
- どうでも良いという議員が多すぎる
- ほぼ信任投票となっており、「投票」離れと考えられることから
- 投票率が低いのもあるが 得票数が少ない人と多い人との差が大きいのが気になる。年齢歳も気になる 定年のようなものがあっても良いと思う 活動の内容がいまいちよくわからない
- 議員の質低下 議員としての仕事をしていない 月給だけの目当てだ。

- 議会での質疑の内容が毎回同じようなことばかりな気がする。会社と同じように定年制を設けても良いと思う
- 減らした人数分を報酬として割り当てて意欲的な活動をしてほしいと思います
- 4万人の人口では多い。
- 昨今自治体の経営状況も厳しいようです。従いまして極力財政の節減に努めるべきだと思います。
- 定年制というか70歳までとか決めた方が良いと思う。
- 後援会だよりに「今期は定数16名だが15名で議会運営できている」とありましたが、全く意味がわかりません。役に立たない人が一人いるということですか？欠員がありますか？こんな大事なこと、私見ですか？委員会としての立場を踏まえての意見ですか？いずれにせよ説明をつけてほしい。
- 議員に立候補する人が少ないと現職の方々がそのまま継続となり職務への姿勢がマンネリ化しそうだから。
- 予算削減のため（人件費）
- 長期休まれている議員がおられるが、特に支障がないようなので。
- 病気でお休みしておられる方がいても、特に問題はなかったから。ただし今後、中長期では外国人も増え、問題が複雑化すると予測されるので、議員一人一人の質の方が重要と思う。
- 定数削減、議員報酬を上げる。各地区からの代表でなく、加東市全体を考える人を求む。
- 定数を減らす、手当を少なくするなど議員本人に関わる問題には議員たちは無視しているので
は？議員が住民の声をどこまで真剣に聞く耳を持って諸事に取り組んでいるかが見えてこない。
そんな中で議員の手当てがあまりにも高すぎるように思える。節税を考える今、手当てをもう少し少なくするか定数を減らすかを考えてはどうか？
- 何をしているかわからない議員がいる
- 議案すべてに○印はいかがなものか？（○印議員が多い）欠席は何度でもOKなのか？
- 議員の活動を具体的に見たことがない。市民に密着する方（民生委員他）の増数等を充実させてほしい。
- 女性議員を増やす 議員は少ないほどよい
- 少ないほどよい
- 立候補者も少ないので
- 議員活動を遂行できる最低人数にする
- 相対的に多いと感じるが、各議員が責任を持って業務をこなしていれば良いと思う。現状は何をしているのか見えない方が多い。
- 近隣市町と比較して、人口に対して少し定数が多い。
- 議員の数が増えても減っても生活は変わらない。それなら経費削減でもっと減らしたらよい。
- 経費の削減のため。減らしても活動できる。
- 近隣の自治体の見本、手本となる議会（議員）活動を期待する。少人数で
- ケーブルテレビを見ていても、市民の意見というより自分のことしか考えていない議員が多すぎるから。ケーブルテレビで見てもらおうとするのは、単なる議員のパフォーマンスですか？
- 人口減少であれば議員数も減らす。

- 少ない方が集まりやすく、話し合う機会が増えて効率がよい。
- 税金を大切に使って下さい。働いている私達にも恩恵をお願いします。
- 加東に住んでよかったと思える議会答弁にしてください。
- 若い世代が職業として議員になれるよう、報酬額をあげてほしい。その分、定数を減らしてもよい。
- 議員数を減らすことで、現議員がどれだけ頑張るのか見てみたい。全員が公約通りできるのなら、定数維持で構わない。できない議員が1人いたら、定数1減するシステムにして欲しい。そうなれば、死にものぐるいで議員活動するでしょう。
- 市民の要望を議員が代表で市政と議論するのなら数は多くなくていいのでは。市民の要望を多種多様に集めやすい環境を整える方が市政発展に繋がるのではないかと考えます。
- 現状16人とあるが、議会運営を見ているとそんなに議員は要らない。質問の内容にしても市民生活に直結したものは少ない事からしてももっと議員数は減らし、市の無駄な支出は減らすべき。
- 4万人弱の人口で適正な議員数はよくわかりませんが、ただ近隣の市の議員数の横並び的な感じがします。地域によって必要か不必要かあると思います。このご時世増やすのはありえないと思います。若い人や若い女性が出てくればいいのに。
- 人口が減っているから
- 第一に、高瀬議長が令和4年11月からの4年間で議員定数問題に取り組むと掲げられた。この問題に議会が取り組むのは10数年ぶりのことで、逃すことのできない貴重な機会である。ここで定数維持となれば、次の10年間も取り組まれることはないだろう。第二に、議員定数検討特別委員会の議員アンケート結果にも散見される意見であるが、令和4年11月以降1人欠員状態で、事実上15人で議会運営が行われている。定数を1人減らしても問題ないことを加東市議会が証明している。第三に、北播磨5市1町と比較したとき、定数16人は三木市、小野市、西脇市と同数であるが、このうち三木市と小野市は加東市より人口が多く、三木市については2倍弱の人口を有している。また、加西市については加東市より人口が多いのに、定数15人であることから、これにあわせて加東市も15人とすることが考えられる。なお、定数14人としてしまうと多可町と同数になり、現時点ではやり過ぎな気もするが、全国的に人口減少が進んでいることから、将来を見据え、検討することも余地がある。
- 加東市の人口はそこまで減る予測ではないと認識しているが、全体的な縮小の流れは避けられないと思うので。
- 人口減少傾向にちなんで、議員数も検討すべきと感じたから。
- 適正な人数が分かりにくい。周辺市（三木、小野、加西）と比べてまだ減らせるのではないかとと思う。

16人（現状）と回答された方の理由

- 加東市に企業をもっと誘致して若い人たちの働く場所を作って 加東市に納税してくれるよう提案して考えてくれる議員さん。ふるさと納税が他地方にいかないように 若い議員を増やすのは良いと思います
- 定数を増やしても、その効果を期待できない。費用対効果なし
- 人口39,681人のため適当
- 社 滝野 東条といった 加東市の広域的なエリアでの市民の声を聞いて議論するには妥当な人数だと思います。
- 加東市に住み あまり不満はありませんが、議員さんの人数というより若い議員さんが入り、新しい風で思いもつかない意見が出たりしてほしい。（4人位。子育て中の若い人）土地・場所も十分あるのですから、もっと加東市を盛り上げてほしいです
- 過去何年間のデータも重要ですが、もっとこれから5年、10年、20年の未来を考えて定数を条例化する
- 人口減少にならない取組みをしていただきたいことが第一の願いですが、それほど近隣団体と比較しても16人というのは現状のままでいいと思います
- 投票率（％）の減少に歯止めをする（ex. 選挙権18歳以上に対して具体的な対策）を講じることが大切である
- 他市と比べると適切かなと思う
- 人口面積等考えて 適切と思います
- 定数現状のままで年間議員報酬全額を15／16に減額を希望します。市町議員には報酬額に大差がありますので併せて検討されたい。
- 市民の真の意見を正に反映する。一定の数が必要です。
- 人口が増加して投票率も増加してほしい！
- 人口面積等考えて適当な人数と思います
- 現状で良いと思う
- 議員さんが一生懸命して頂いているかどうかが大事なので 特に増やしたり減らしたりしなくても良いと思う
- 議会の質問者が限られている
- 定数は現状が良いが但し当選ラインを設けては？最多票の30%とか 定数割れもOK
- 減らしすぎても本来の議員活動ができないのでは意味がない。増やしても減らしても要はその活動内容によるのではないかと思う
- 議員さんがもっと広く質問して 加東市をもっと良くしてください
- 量（人数）よりも質が大事だと思う。選挙の時だけ頑張られて、議員になったら何しとってんかな？と。今の人数で、きちんと仕事をしていただきたい
- 県内近隣団体と比較して。
- 少なからず多からず適切。
- 適切

- 地域の実情に照らして決定してあるのでこれでよいと思う。
- 現状で当面は良いと思う。近い将来は減員を考えるべきだと思う。人口比3, 000人に1人程度。
- 他市と比べてみた時に 加東市の人口に対して平均的な議員数に感じたから
- 加東市の人口に対してちょうど議員数に感じたし、一部の人の賃金しか上がらない現状において、議員を増やして税金をムダに使ってほしくない！
- 3地域からの一定数は必要です。もう少し多い（数人）方が良いですが現状が住民への理解がし良い
- 近隣の市と比べると妥当な人数と思われる。今後は、人口の増減が顕著になれば再検討が必要と思われる
- 議員の数をこれ以上減らすと市民の声が議会に反映されなくなる恐れがある。一人ひとりの議員が世代ごとの市民のニーズを読みとり、議会で議論していただきたい。
- 近隣市と比較して妥当です。
- 人口に比べて、住民の意向が反映されやすい数である。
- 委員会等の構成上。
- 近隣の市と比べて、多すぎず少なすぎず、ちょうどいい人数だと思いました。
- 他の自治体と比べても、多過ぎでも少な過ぎでもないため
- よく分からないが、妥当なように思える
- これ以上減らすと市民の声が反映されなくなると思う。
- 定数よりも資質を上げる必要がある。議員は4万市民の事を考えて発言すべき。一部の人の声しか聞かずに発言している議員ばかりである。滝野小中一貫校に反対する議員がいたが、一部の少数派ではないのか？私の周りではそんな話聞いたことない。東条、社も、一貫になるのに、少ない子どもだけで、成長など、ないに決まっている。市の実情、実態を根拠のあるデータに基づいて議論すべき。そんな議員いないのでは？聞いた話だけで議論するな。議員の話、説明も下手で、何が言いたいのか、わからない。議員は話すのが仕事ではないのか？言葉で伝えることが一番必要な職業ではないのか？そんな議員さんが加東市には必要です。しっかり頑張ってください。

17人と回答された方の理由

- 子育て世代支援にばかり力を入れる女性議員を増やすのではなく、難病に障害年金が受給できるように尽力して下さる若く有名大学卒業された誠実な議員を増やして欲しいと考えたため

18人と回答された方の理由

- 年齢層の幅広い選出により、年層に行き届く（浸透する）取組ができ、広く市民の声を聞くことができる。
- 住民が増えると思う
- 今の議員は能力が低すぎるので、また要らない議員の投票をしたらどうか。

○現在の議員の人数だと、まともな討議になっていないから。

19人と回答された方の理由

○増々人が来る

20人と回答された方の理由

○多様な意見がでにくい又は出せない。多くの意見は歳費を減らすことに重点を置いているようだ。

ならば額を減らせば良いのではないか

○議員数は多い方が住民の意見をより反映できる。議員数を減らすと議員に権力が集中する。議員数を減らすという流れだと思うが反対です。

○各議員は役所職員より頑張っておられます。議会に出て自分のことより地域のために尽くしたい人がいっぱいいるのに、人数が縛られてくると市民のまちづくりに対する意欲が欠けてくる。

○私は20人が必要だと思います 30代で4人 40代で4人 50代で4人 60代で4人 70代で4人 計20人 選挙の仕方を考えて！これならば全住民や年層を代表して、みんなの意見が集約できるから

○人口4万人の市で、何か問題（災害）等あれば、16人では少ないような。女性議員が半分くらいになれば住み易い地域になるのでは。

○希望する市民一人ひとりの声が、議員の誰かしらに届くような人数にしてほしい。現状は単純計算で一人の議員は2,500人の代表者となっているが、2500人の声を一人の議員ではさばききれないと思う。

増やす方がよいが具体的な数はわからないと回答された方の理由

○同じ60歳代の女性の議員さんを増やすことで共通点があるのではないかと思います 女性の議員さんによろしく願います

○多様な意見・考えの方が増えて市政に生かせると思います。定数が少ないと組織票のない方は立候補しにくいのではないのでしょうか。

○私のアルバイト時給は最低賃金の1,001円です。それに比べると議員さんの賃金は時給にすると高すぎます。しかし議員である以上近所の市民からの相談もあると思います。時給1,001×24時間×30日として720,720円の毎月のお給料は必要ではないかと思います又は時給1,001円×8時間×21日＝168,168円にして議員数を増やすのが良いと思ったからです

○議員さんも市民の中の一人。多様な社会において様々な意見を持った人がいることで 市民にとっても相談できる相手を選ぶうえで選択できる人数が多いことで 意見を聞いてもらえるならうれしく思うので

○人口2,000～2,500人に議員一人が適当ではないかと思います。議員は民意を反映するものでなくてはなりません。真摯な努力に期待します。

- 定数増がいいが、何も変わらないなら減して欲しい。
- 少数意見をくみ取ることにつながると思う。市をよくしようと思う議員が増えることは市がよくなることにつながると思う。
- 議員を減らせばよいという風潮があるがそれは違う。議員を減らせは議員一人あたりの議決権割合が増え良くない。公平な多数決にはある程度の人数が必要。それと良い議員を集めるには議員報酬を減らしてはいけない。少なくとも50～55歳の日本人平均給与ほどの報酬を出し、議員報酬だけでじゅうぶん生活できるようにしないと、レベルの高い議員が集まらない。議員数や報酬を下げたところで、市の予算支出にはたいして影響はない。ちゃんと報酬を出し、ある程度レベルの高い議員を数たくさん集めることが、長い目で見てその自治体の利益に繋がる。「税金の無駄遣いを減らす」みたいな耳障りのいいことばかり言うのは、目先のことしか考えていないことと早く気付くべきです。

わからないと回答された方の理由

- 経費の面からは少ない方が良いと思うが、議員の専門性（法律、教育、経済、インフラ）により適切な数が決められるように思う。」しかし現実には専門性を把握することは難しい
- 議員数が減った場合、東条の意見を汲んでくれる人が残るのか不安、数よりもっと質を高めてほしい。ケーブルテレビを見ていてもがっかりすることを云っている人がいる。勉強してください
- 多いのか少ないのか 全然わかりません
- 活躍していただいておりますが 少なすぎると地域の声が反映できなくなっても困ります
- 増やす、減らす、現状のメリットとデメリットを詳しく案内してくれないと回答できないから。
- 社、滝野、東条地域から各々一定数の議員立候補の枠組みをしてほしい。選挙の方法は難しいですが。
- 14人に減らして議会運営ができるかどうか、わからない。議員としてきちんと活動できない人がおられるのであれば、少ない方が早く審議できるでしょう。いつもお世話になり有難うございます。感謝しています。どうぞよろしくお願いいたします。
- 議会を廃止し、区長会、自治会等を議会に替える。従って議員数0人とし、地区毎、職毎、代表により構成する。平日夜間や休日を利用し議会を実施する。
- 人数が多くても、少なくてもしっかりと仕事して下されば問題ないですが。普段、何の仕事をして下っているのかよく分からない。税金のムダづかいにならない様にはくれぐれもお願いしたいです。